



コロナ禍、本質を見失わず！ ～体育祭を終えて～

校長 飯山 哲志

夏休みが終わり、2学期が始まりました。今年の夏休みはコロナ禍の下ではありましたが、東京オリンピックが開催されるなど、思い出に残る夏休みだったのではないのでしょうか。2学期は、期間も長行事の多い学期でもあります。そんな中、子ども達は夏休みの後半から体育祭の練習を続けてきました。今年の体育祭は「導け勝利へ 戦え仲間と共に！」をテーマに9月18日(土)に行われました。生徒一人一人が各団の勝利のために戦いを繰り広げ新型コロナウイルス感染症予防の制限を感じさせない熱い体育祭となりました。各方面の方々から「元気があってよかった」「子ども達、一人一人の頑張りを感じた」「応援団の演舞がとても素晴らしかった」等の感想をもらいました。子ども達や保護者・地域の方々へ感謝の気持ちを述べたいと思います。これからは、子ども達には更なる成長のために目標を明確にして、日々の学習を大切に授業に集中し取り組んでいって欲しいと思います。

さて、この夏、東京オリンピックでも数々の名勝負が繰り広げられました。その中でも柔道女子78キロ級で金メダルを獲得した鹿児島県出身(霧島市出身)の濱田尚里選手を紹介してみたいと思います。濱田尚里選手の経歴はというと、10歳で柔道を始め、中学まで無名、その後、鹿児島南高校へ進学し練習に励んだそうです。その当時の監督、吉村智之先生(現国分中央高校教諭)は、当時を振り返り次のように感想を述べておられます。「厳しい練習でも絶対に手を抜かなかった。」「柔道の楽しさは、練習」「努力で柔道のセンスを創りあげた。」「努力の天才」等々。

つまり、諦めず日々、努力続けることが、大切であることを教えてくれました。これは、メダリストに共通することであり、我々も参考になる言葉ではないでしょうか。

2学期が始まりました。行事の多い学期ではありますが、全国学力学習状況調査分析(後述)の結果にもありますように思考・判断・表現の力をつけることは、喫緊の課題です。そのためにも2学期も教職員と一体となって取り組んでいきたいと思っています。引き続き山田中学校への御支援・御協力をよろしくお願いいたします。



【濱田尚里選手】

自殺予防に向けて

例年八月下旬から九月にかけて未成年者の自殺の増加がみられます。中学生という多感なこの時期、自殺ということが絶対に起きないように家庭でもお子様の様子について気になることがあれば学校へ気軽に相談ください。

不安や悩みが出てくるかもしれません。そんな時には、家族、先生、スクールカウンセラー、周りの友達、誰にでもいいからあなたの悩みを話してみませんか。必ずあなたの味方になってくれる人がいます。絶対に、一人で悩みを抱え込まないでください。(子供へ)

子供の態度に現れる微妙なサインに注意を払っていただき、子供たちの不安や悩みの声に耳を傾けていただくようお願いいたします。(保護者へ)

二四時間悩み相談ダイヤル

〇二二〇一〇七八三二〇

「新型コロナウイルス対策」の徹底

2学期のスタートは校内玄関先での検温という形で始まりました。学校では、これまでの対策に加え、換気の徹底や冷水機の使用禁止、更衣室での人数制限等を行っています。御家庭でも不要不急の外出を避けるなど感染拡大防止へ向けた取り組みの徹底をお願いいたします。



## 【令和3年度全国学力・学習状況調査 結果】

5月に実施された全国学力・学習状況調査の結果が公表されました。全体的には、県や全国にあともう一息及ばない結果となりました。概要としては、国語では、漢字やことばの意味などの状況は良好ですが、文章の流れから筆者の考えや意図を適切に読み取ったり、自分の考えを文章で表現したりすることに課題があります。数学では、数学の基本的な知識や技能をもとに、事象が成り立つ理由を「説明」したり、図やグラフから読み取れる特徴を「説明」したり、問題解決の方法を「説明」したりするなど、記述によって「説明する」ことに課題があります。これに対して学校では、夏季休業中の職員研修においてタブレットの活用をはじめとした授業改善について研修し、子どもたちの学力向上に向けた取組を始めたところです。この2学期は1学期以上にタブレットの活用等を通して自分の考えをまとめ表現したり、お互いに意見を交換し合ったりするなどの授業改善に取り組んでいます。御家庭では、「早寝・早起き・朝ごはん」などの基本的な生活習慣の育成や家庭学習への声かけ・見届けなどの取組をよろしくお願いたします。学校と家庭とで力を合わせて、子どもたちの健全育成と学力向上に共に取り組んでいきましょう。



【タブレット活用の研修】



【タブレット活用の授業】

## 感動の体育祭！

新型コロナウイルスの「まん延防止措置重点区域」の影響で9月18日(土)に延期開催された第74回体育祭。前日の大雨や台風14号で天候が心配されましたが、当日は一転して好天に恵まれ、午前短縮プログラムながら、予定通りに実施することができました。今年度も地域の方々に観ていただくことができずに残念でしたが、保護者の皆様や来賓の方々に見守られ、生徒が全力を出し切ることができました。実行委員の生徒を中心とした企画・運営、短期間ながらも盛り上がった応援団、そして生徒全員一丸となって一生懸命な姿が輝いた素晴らしい体育祭となりました。勝ち負けの結果以上に貴重なものをこの体育祭で得たことでしょう。これからの生活に生かしてほしいと願います。

<紅組> 団長：久松彩音さん 副団長：上木悠煌さん  
 <白組> 団長：和田 葵さん 副団長：家村早紀さん  
 <実行委員>：上木悠煌さん 高橋彩乃さん



競技の部優勝 白組  
 応援の部優勝 白組



## 母校愛の奉仕作業に感謝！

8月28日(土)、山田中を昭和47年卒業の皆さんが、学校の草払い等の美化作業をしてくださいました。早朝からの作業で伸びた草が払われ、とてもきれいになりました。還暦を機に「母校のためにできることをしよう」と毎年夏休みに集まって取り組んでくださっています。熱い母校愛を共有し長い時を経ても変わらぬ絆で結ばれているその姿に深く感動しました。生徒の皆さんの何十年後かの姿も、この先輩方のようにあってほしいと思います。



## PTA親子作業・リサイクル活動 ありがとうございます！

9月5日(日)早朝から多くの保護者・生徒の皆さんの参加のもと、PTA親子作業が行われ、体育祭に向けてグラウンドを整えてくださいました。また、後半は環境事業部を中心とした資源リサイクル活動にも取り組み、たくさんの資源品を回収した結果、全部で¥5,665円の益金を得ることができました。これからのPTA活動の資金として活用いたします。御協力ありがとうございました。



## 10月行事予定

- 3日(日) ・テスト前部活動中止(～6日)
- 4日(月) ・農業体験学習(稲刈り体験)
- 6日(水) ・中間テスト(～7日)
- 7日(木) ・スクールコンサート
- 12日(火) ・地区新人総体(バドミントン)
- 22日(金) ・市SC来校
- 29日(金) ・文化祭
- 31日(日) ・ハートフルあいランド



## 人権コーナー

～いじめ問題を考える週間～  
 (9月1日～7日)



【左から順に1年生、2年生、3年生】

道徳の授業で様々なケースを題材に、タブレットを活用してお互いの考えを共有しながら、「いじめ問題」に対する考えと認識を深めていました。